第24巻第13号 ［宮崎県第13週（3/28～4/3） 全国第12週（3/21～3/27）］ 令和4年4月7日

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第13週の発生動向

□ トピックス

・<u>新型コロナウイルス感染症</u>(新型インフルエンザ等感染症)の報告が2,621例あり、2022年の累積報告数は21,020例となった。1週当たりの報告数としては、過去最多の第4週(2,623例)に次ぐ報告数となった。

□ 全数報告の感染症（13 週までに新たに届出のあったもの）

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 1 例。3 類感染症：報告なし。4 類感染症：報告なし。
5 類感染症：水痘(入院例)1 例、梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	中央	50歳代	男	無症状病原体保有者	なし
5類	水痘(入院例)	日南	50歳代	男	検査診断例	全身の膿疱、紅斑
	梅毒	宮崎市	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	丘疹性梅毒疹

□ 新型インフルエンザ等感染症（13 週に新たに届出のあったもの）

○新型コロナウイルス感染症 2,621 例：保健所、年齢別報告数及び主な症状は表のとおりであった。

居住地保健所	報告数	年齢群											症状
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	
宮崎市	911例	132	198	168	153	134	82	25	11	6	1	1	発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等
都城	597例	120	122	79	100	88	52	21	11	3	1	－	
延岡	188例	24	26	44	30	24	13	16	6	3	2	－	
日南	119例	16	12	9	21	24	13	14	5	4	1	－	
小林	151例	25	48	12	10	21	6	11	5	8	5	－	
高鍋	196例	25	45	26	36	26	15	11	4	5	3	－	
高千穂	5例	1	1	－	1	2	－	－	－	－	－	－	
日向	304例	36	30	68	37	53	40	18	14	8	－	－	
中央	123例	14	16	14	21	26	21	10	1	－	－	－	
県外	27例	6	8	9	1	2	1	－	－	－	－	－	

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・定点医療機関からの報告総数は 299 人(定点当たり 8.7)で、前週比 109%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はＡ群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【ＲＳウイルス感染症】

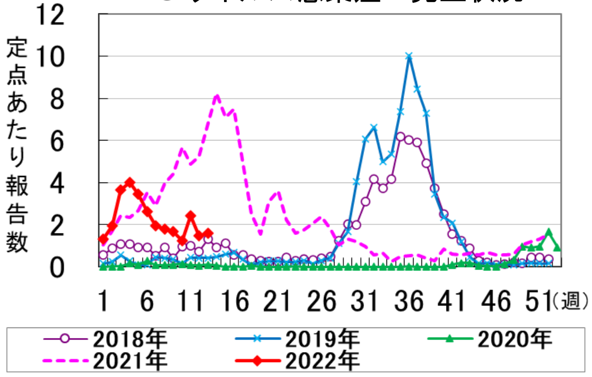
報告数は 58 人(1.6)で、前週比 107%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.8)の約 0.9 倍であった。延岡(8.3)、日向(3.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 3 歳以下がほとんどを占めた。

【感染性胃腸炎】

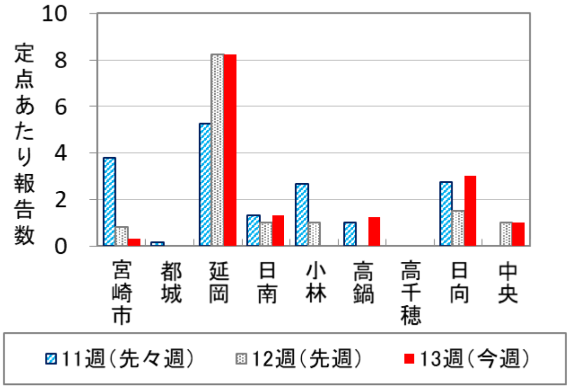
報告数は 182 人(5.1)で、前週比 97%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(7.1)の約 0.7 倍であった。都城(8.8)、高鍋(6.8)、日南(6.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

＊ 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

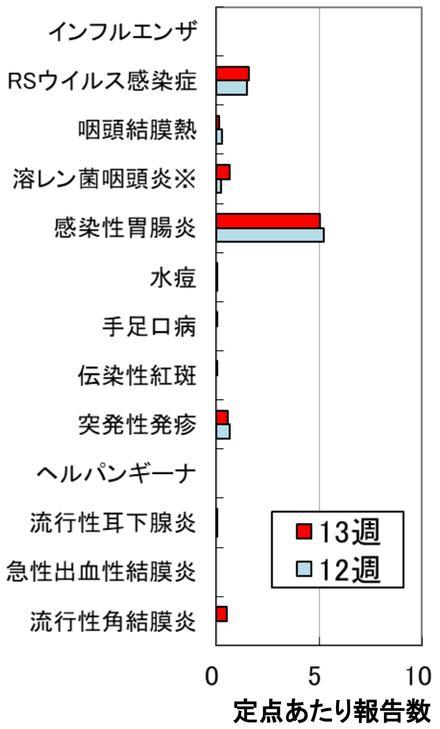
ＲＳウイルス感染症　発生状況



ＲＳウイルス感染症　保健所別推移(3 週分)

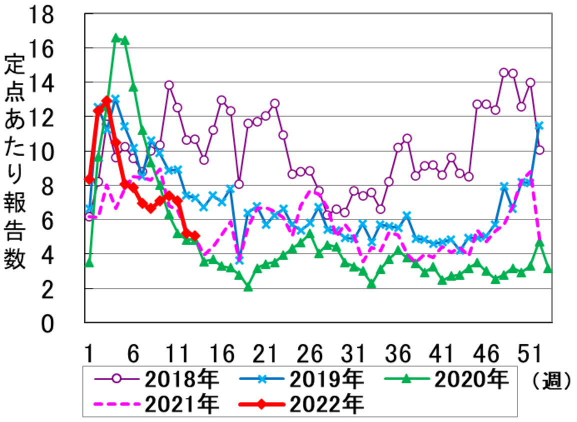


《前週との比較》

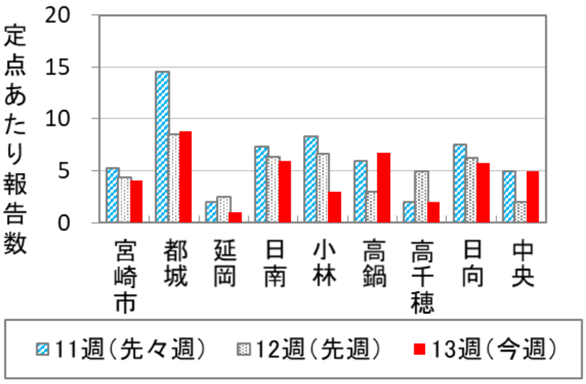


※　Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎

感染性胃腸炎　発生状況



感染性胃腸炎　保健所別推移(3 週分)



★基幹定点からの報告★　なし。

★保健所別　流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★　なし。

全国 2022 年第 12 週の発生動向

□　全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	195 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6 例				
4類感染症	Ｅ型肝炎	6 例	Ａ型肝炎	1 例	オウム病	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	1 例	デング熱	3 例	日本紅斑熱	1 例
	マラリア	2 例	レジオネラ症	14 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	12 例
	急性脳炎	2 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13 例
	後天性免疫不全症候群	3 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	16 例	水痘（入院例）	3 例	梅毒	97 例
	百日咳	8 例				

□　定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 78%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び水痘であった。

ＲＳウイルス感染症の報告数は 423 人(0.13)で前週比 72%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.39)の約 0.3 倍であった。宮崎県(1.5)、愛媛県(1.2)、島根県(1.0)からの報告が多く、年齢群別では 3 歳以下が全体の約 9 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 8,720 人(2.8)で前週比 78%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(4.1)の約 0.7 倍であった。愛媛県(7.4)、大分県(6.1)、鹿児島県(5.4)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約半数を占めた。

＊　過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報　（71定点医療機関 ）　2022年 第13週(03月28日～04月03日)

疾病名		第12週	第13週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス感染症	報告数	54	58	3		33	4		5		12	1
	定点当り	1.50	1.61	0.30	0.00	8.25	1.33	0.00	1.25	0.00	3.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	11	6	1	3	2						
	定点当り	0.31	0.17	0.10	0.50	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8	23	4	3	2	6				7	1
	定点当り	0.22	0.64	0.40	0.50	0.50	2.00	0.00	0.00	0.00	1.75	1.00
感染性胃腸炎	報告数	188	182	41	53	4	18	9	27	2	23	5
	定点当り	5.22	5.06	4.10	8.83	1.00	6.00	3.00	6.75	2.00	5.75	5.00
水　痘	報告数	1	2	1	1							
	定点当り	0.03	0.06	0.10	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数		2								1	1
	定点当り	0.00	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
伝染性紅斑	報告数		1	1								
	定点当り	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	23	21	7	1	5	3	4	1			
	定点当り	0.64	0.58	0.70	0.17	1.25	1.00	1.33	0.25	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	1	1								
	定点当り	0.06	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数		3	3								
	定点当り	0.00	0.50	1.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～13週)

類型	疾患名	報告数	疾患名	報告数	疾患名	報告数
2類感染症	結 核	22例(1)				
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	2例	つつが虫病	7例
	レジオネラ症	1例				
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	3例	水痘(入院例)	1例(1)
	梅 毒	21例(1)	播種性クリプトコックス症	2例	破傷風	1例
	百日咳	8例				
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	21020例(2621)				

(　)内は今週届出分、再掲